



大黒様と米づくり

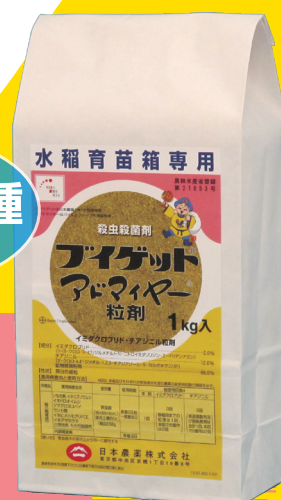
箱処理はこれで決める。

水稻育苗箱専用
殺虫殺菌剤

ブイゲット[®] アドマイヤー[®] 粒剤



高密度播種
対応



写真イメージです

もみ枯細菌病、白葉枯病
にも有効!

いもち・細菌病に負けない稲になる、主要害虫も同時に防除



葉いもち



もみ枯細菌病



白葉枯病



イネミズゾウムシ



イネドロオウムシ



ツマグロヨコバイ



ウンカ類

 **NICHINO**
日本農薬株式会社

®ブイゲットは日本農薬(株)の登録商標、
®アドマイヤーはバイエルグループの登録商標

※ブイゲットアドマイヤー粒剤は
「稲発酵粗飼料生産・給与技術マニュアル」に記載

水稻育苗箱専用 殺虫殺菌剤

Bayer CropScience

ブイゲット アドマイヤー 粒剤



有効成分：チアジニル 12.0% [殺菌剤分類 P3]
イミダクロプリド 2.0% [殺虫剤分類 4A]
安全性：普通物(毒劇物に該当しないものを指す)という通称)

ブイゲット

病害防御機能増強とは？

ブイゲットの有効成分チアジニルは、いもち病菌に対して直接抗菌力はありません。本剤を吸収した稲は、抵抗力が増加し、侵入したいもち病菌を細胞内に封じ込め、菌糸の進展を阻止します。これにより、いもち病菌の病斑の形成、蔓延を防ぎます。

特長

- 稲をいもち病にかかり難くする作用性(病害防御機能の増強)を有します。
- 葉いもち防除効果が高く、効果持続性にも優れます。
- 本田で発生するもみ枯細菌病や白葉枯病も同時防除できます。

アドマイヤー

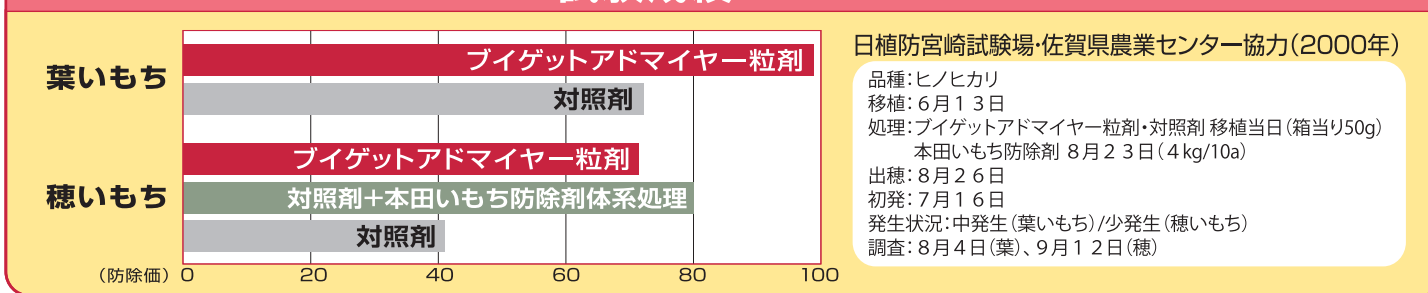
- 既存の薬剤に対して感受性が低下した害虫にも優れた効果を示し、ツマグロヨコバイ、ウンカ類に長期間有効で、省力的に防除できます。

(2022年3月現在の登録内容)

適用病害虫および使用方法

| 作物名 | 適用病害虫名 | 使用量 | 使用時期 | 本剤の使用回数 | 使用方法 | イミダクロプリドを含む農薬の総使用回数 | チアジニルを含む農薬の総使用回数 |
|--------|--|---|------------------------|---------|-------------------|-----------------------------------|-----------------------------------|
| 稲(育苗箱) | いもち病、白葉枯病、もみ枯細菌病 イネミズゾウムシ、イネドロオウムシ、ツマグロヨコバイ、ウンカ類、イネヒメハモグリバエ、イネアザミウマ | 高密度には種する場合は1kg/10a 育苗箱 (30×60×3cm、使用土壌約5ℓ) 1箱当り50~100g | 移植 2日前 ~ 移植当日 | 1回 | 育苗箱中の苗の上から均一に散布する | 3回以内 移植時までの処理は1回以内、本田での散布は2回以内 | 3回以内 移植時までの処理は1回以内、本田での散布は2回以内 |
| | | 育苗箱 (30×60×3cm、使用土壌約5ℓ) 1箱当り50g | 移植当日 | | | | |
| | 内穎褐変病 | 高密度には種する場合は1kg/10a 育苗箱 (30×60×3cm、使用土壌約5ℓ) 1箱当り50~100g | 移植当日 | | | | |

試験成績(いもち病)



正しく安全にお使いいただくために

- 育苗箱の上から均一に散布し、葉に付着した薬剤を払い落とし、軽く散水して田植機で移植してください。
- イネ葉が濡れている場合には、散布前に葉に付いている露を払い落としてから薬剤を散布してください。
- 軟弱徒長苗、むれ苗又は苗の生育が不良な場合には、薬害を生じるおそれがあるので注意してください。
- 育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5ℓ)1箱当りに乾初として200から300g程度を高密度には種する場合は、10a当りの育苗箱数に応じて、本剤の使用量が1kg/10aまでとなるよう、育苗箱1箱当りの薬量を50から100gまでの範囲で調整してください。
- 誤って過剰に使用したり、本剤使用後3日以上移植せずに育苗箱中におくと葉枯れなどの薬害を生じることもあるので、所定の使用量、使用時期、使用方法を厳守してください。
- 本田の整地が不均整な場合は、薬害を生じるおそれがあるので、代かきは丁寧に、移植後に田面が露出しないよう注意してください。
- きく等の他作物に影響を及ぼす場合があるので、薬剤が育苗箱からこぼれ落ちないように散布してください。
- 取扱いは十分に注意してください。誤って飲み込んだ場合には吐き出させ、直ちに医師の手当を受けさせてください。使用中に身体に異常を感じた場合には、直ちに医師の手当を受けてください。
- 眼に対して刺激性があるので、眼に入った場合には直ちに水洗し、眼科医の手当を受けてください。
- 散布の際は農業用マスク、手袋、長ズボン・長袖の作業衣などを着用してください。また粉末を吸い込んだりしないよう注意し、作業後は手足、顔などを石けんでよく洗い、うがいをしてください。
- かぶれやすい体質の人は取扱いに十分に注意してください。
- 水産動植物(甲殻類)に影響を及ぼすので、河川、養殖池等に流入しないよう水管理に注意してください。
- 散布器具及び容器の洗浄水は、河川等に流さないでください。また、空容器、空袋等は水産動植物に影響を与えないよう適切に処理してください。

● 使用前にはラベルをよく読んでください。 ● ラベルの記載以外には使用しないでください。 ● 本剤は小児の手の届くところには置かないでください。

LINE公式アカウントははじめました!

友だち募集中 最新情報をLINEで配信!

@nichino

NICHINO 東京都中央区
京橋1丁目
日本農薬株式会社 19番8号

TEL:0570-09-1177 URL:https://www.nichino.co.jp/
2024年9月作成版(SPA)CF12409S